富岡東部地区防災公園への避難が可能となりました（お知らせ）

富岡東部地区において整備していた「富岡東部地区防災公園」への避難が令和４年４月１日より可能となりました。

同施設は、近い将来発生が危惧されている南海トラフ巨大地震による津波襲来時等、非常時の際には緊急避難場所となります。

平時は、通常の公園としてご利用できますが、駐車場が少ないためあらかじめご了承ください。駐車場は西側避難路からのみご利用いただけます。

この防災公園は、東側または西側の避難路から防災公園を経由しての車での通り抜けは出来ませんので、ご注意下さい。

避難広場には芝を張り、トイレ施設、備蓄倉庫、あずまや、マンホールトイレ（災害時）、ソーラー式照明灯などの設置を行っており、自然豊かな周辺の環境に配慮した景観となっております。

富岡東部地区防災公園周辺においてＴ．Ｐ．＋６．４メートルの津波の高さを想定しているところもあり、避難広場は避難者数と施設を加えた面積を確保出来る場所に整備し、高さはＴ．Ｐ．＋２３．３メートルあります。

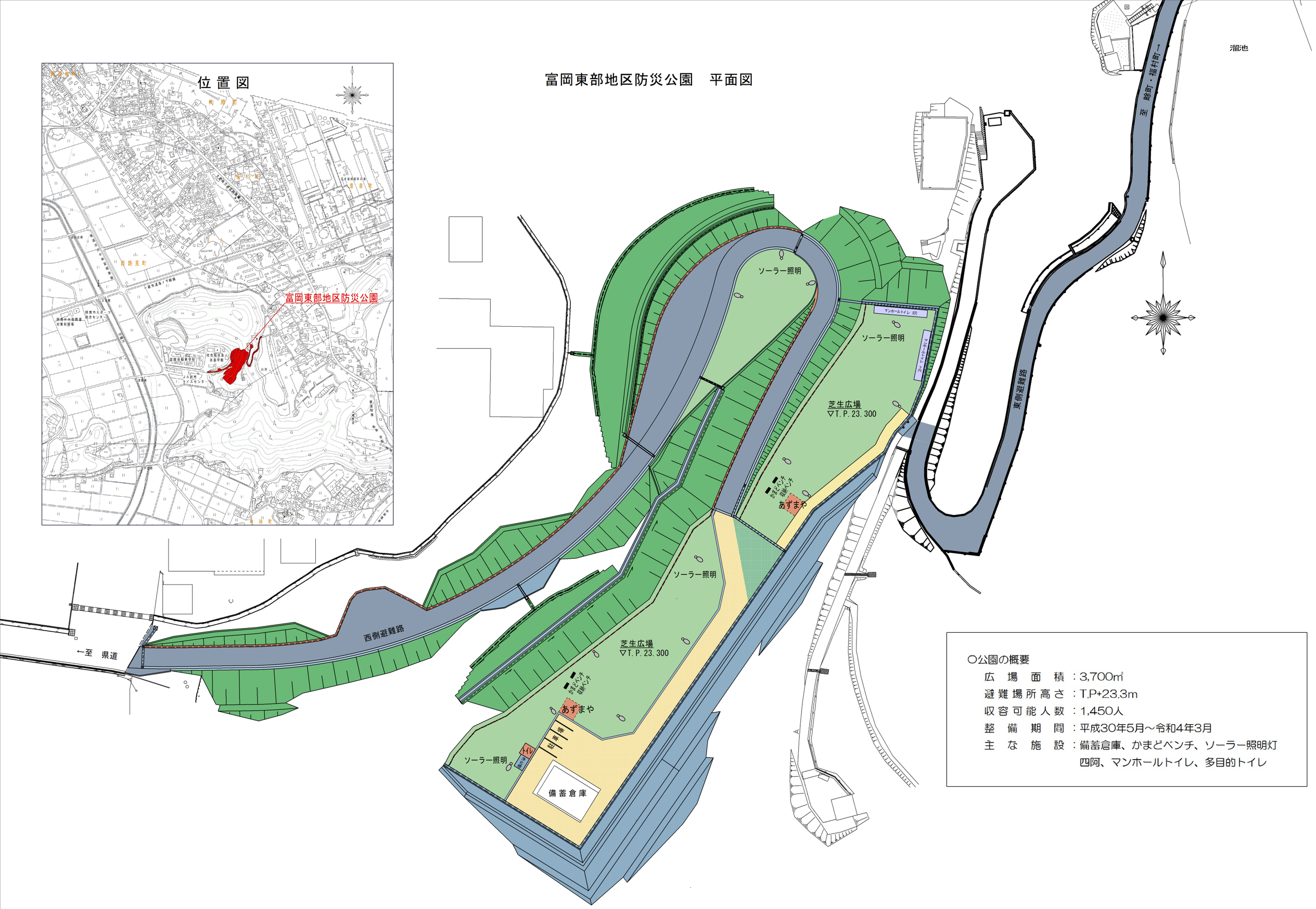
なお現在、東側避難路の維持工事を行っています。工事中も避難出来るよう配慮しています。

西側避難路は工事完了しています。

広　場　面　積：３，７００ｍ２
収容可能人数：１，４５０人　（避難有効面積２，９００ｍ２）
工　事　期　間：平成３０年５月～令和４年３月
総　事　業　費：約６億２，０００万円

問い合わせは　公園管理に関すること　まちづくり推進課（☎２２－１５９６）へ
防災に関すること　危機管理課（☎２２－９１９１）へ

富岡東部地区防災公園　平面図



○公園の概要

広場面積	：3,700㎡
避難場所高さ	：T.P+23.3m
収容可能人数	：1,450人
整備期間	：平成30年5月～令和4年3月
主な施設	：備蓄倉庫、かまどベンチ、ソーラー照明灯 四阿、マンホールトイレ、多目的トイレ